審査会基準第17号（建築許可の場合）

**既存の宅地における開発行為又は建築行為等**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 図書の種類 | 明示すべき事項 | 備考 |
| 建築許可申請書 | 1欄：地名地番、地目、実測面積（小数点以下第二位まで）3欄：改築又は用途変更の場合に記載（新築、新設の場合は斜線）4欄：令第３６条第１項第３号ホ（既存の宅地における開発行為又は建築行為等）5欄：農地転用、雨水浸透阻害行為等の許可の手続き状況（該当がなければ斜線） | 都市計画法施行規則別記様式第9申請書裏面参照 |
| 委任状 | 委任する者の住所、氏名並びに受任者の住所、氏名、資格及び委任事項（連絡先を記入のこと） | 任意様式 |
| 事業の内容を記載した書類（自己の業務の用に供するもののみ） | 土地選定理由（動機、敷地及び周辺の状況、市場性の調査等）、事業内容（取扱商品）、営業（事業）計画（経営者、従業員、資格、営業時間等）、販売・仕入計画、資金計画（販売品目、仕入量等）、収支計画 |  |
| 営~~事~~業に必要な資格等の写し（自己の業務の用に供するもののみ） | 事業計画書に記載のある許可・資格等の写しを添付 |  |
| 法人の登記事項証明書（自己の業務の用に供するもののみ） |  | 3か月以内 |
| 土地登記簿謄本 | 全部事項証明書（仮換地又は一時利用地の場合は、その証明書も添付。） | 3か月以内 |
| 線引き以前宅地の証明 | 1. 建物の登記事項証明書
2. 既存宅地確認写し（既存宅地の確認を受けた土地の場合）
3. その他公的資料（家屋評価証明書等）
 | 土地登記簿謄本で確認できない場合(1)～(3)のいずれか |
| 水路・道路の占用許可・工事承認書等の写し | 【水路・道路の占用許可・工事承認書】番号、日付及び区域を敷地現況図に明示。【排水承諾書】土地改良区等で排水同意が公的に必要な場合に添付。 |  |
| 公害防止計画書（工場の場合のみ） | 申請工場の騒音・排水等の公害防止計画（市町村公害対策担当と協議のこと）公害防止協定が必要な場合はその写しを添付。 |  |
| 工場に関する報告書（工場の場合のみ） | 建築基準法施行細則に基づく「工場に関する報告書」の様式を準用して作成 |  |
| 土地公図の写し | 申請地及び接する敷地の公図、図面名称、方位、縮尺、申請区域(赤枠）※原本を正本に添付するか、写した場所、写した日付、写した者を記載 | 3か月以内 |
| 敷地面積求積図 | 図面名称、方位、縮尺、作成者の記名（地積測量図の証明書で可） |  |
| 付近見取図 | 図面名称、方位、縮尺、申請区域（赤枠）、建築物の連たん状況、調査年月日、調査者氏名、市町村名及び市町村界（紫色）、市街化区域と調整区域の名称（赤枠）及び区域界（橙色）、 排水先の河川までの経路（黄緑）、排出先の河川の名称 | 1/2,500都市計画図利用 |
| 敷地現況図 | 図面名称、方位、縮尺、申請区域(赤枠)、敷地の境界名・寸法、接する道路の路線名、基準法上の法種別・幅員、占用許可・承認工事の区域・許可日及び番号、建築物の位置・用途・出入口位置(△)【造成】敷地・隣地・道路のレベル、がけ及び擁壁の位置・構造、法面の勾配【排水】排水施設の位置・種類(桝の材種、蓋の仕様、大きさ、泥溜め深さ、インバート、管渠の材種、断面積(径)、勾配等)・排水方向、地表水の流れの方向、最終桝位置、放流先の名称 | 1/200以上造成については、用途変更の場合は記載不要 |
| 建築物等各階平面図 | 図面名称、方位、縮尺、面積表、主要寸法、各室の用途（付属建築物を含む） | 1/200以上 |
| 建築物等立面図 | ２面以上、図面名称、方位、縮尺、看板の位置、最高の高さ（付属建築物を含む） | 1/200以上 |

※個々の状況に応じて、他の資料の添付を求める場合がありますのでご了承ください。